

パラグライディング日本選手権 in 吉野川 ローカルルール

1. テイクオフルール
 - ・ ランチオーダーとする。
2. 初日のランチオーダー決定方法
 - ・ 前年のPJL ランキング（オープンクラス）1～30 位までの順位を優先順位とする。
 - ・ PJL ランキング（オープンクラス）1～30 位までの順位を持たないパイロットは、1～30 位までの順位のあるパイロットの下位に位置し、これらのパイロット同士の間では、正式エントリーの早い者を上位とする。
3. リフライト
 - ・ リフライトに関してはタスクに応じてブリーフィング時に決定する。
 - ・ リフライトの場合はぶぶるパークみかも (L01) に降ろし、ご自身の車やタクシーを利用してください。
4. 抗議
 - ・ 供託金 5,000 円と書面を事後 30 分以内に競技委員長へ提出する。
5. フライト規制
 - ・ 奇数日は左、偶数日は右のセンタリングとする。
 - ・ 高圧線については 100m 以上の高度をもって通過すること。電線接触や危険と思われる行為があった場合はその日のフライトは失格となる。
 - ・ 発電所付近の飛行禁止空域 (半径 1km) は高度に関わらず飛行禁止とし、提出されたGPSログが飛行禁止空域内に進入していた場合はその日のフライトは失格となる。
6. ランディング
 - ・ ランディング報告は、大会本部に「電話」または「電子メール」にて報告すること。
大会本部（電話：090-3181-6317） 電子メール：safety.ldg@gmail.com
なお、怪我や山沈などのアクシデントの場合は電子メール：accident.ldg@gmail.com
※ 補足説明：ランディングメール参照のこと。
 - ・ 山沈（ツリーラン）は基本的に自己回収とし地権者への弁済・謝罪はパイロット本人が責任を持って行い結果を大会本部へ報告すること。（回収のサポートは行いません。）
7. 送迎・回収
 - ・ テイクオフまでの送迎は、バス、トラック等で同時に登るので、受付を済まし機材をトラックに載せ、準備が整いしだいバスに乗り込むこと。送迎車は“ぶぶるパーク”から出発します。
 - ・ 回収はランディング報告時刻の 30 分後に地図で明記した幹線道路をマイクロバス、トラック等で回収するためキャノピーをたたみ幹線道路にて出て待機すること。
 - ・ 自己回収や仲間での回収した場合は本部へ連絡すること。
8. その他
 - ・ このエリアには吉野川が有り、着水の危険性があります。よって浮力体（ライフジャケット）の装着を推奨します。